

## アート&デザイン部門（2022年度助成）

### ヨコハマポートサイド街づくり協議会

**助成事業名** ヨコハマポートサイド地区のアート&デザインを考えるシンポジウム

**事業概要** ヨコハマポートサイド街づくり協議会は 1989 年に設立された協議会で、現在 16 社の企業や自治体等からなる団体です。令和 4 年 7 月 2 日に、「ヨコハマポートサイド地区の未来とアート&デザイン」を考えるシンポジウムを横浜クリエイションスクエアで開催しました。ヨコハマポートサイド地区は「アート&デザインの街」を基本コンセプトにして、業務・商業・住宅・サービス・文化施設の集積を図り、個性豊かな質の高い街づくりを目指してきました。開発から 30 年が経過し、これまでの取り組みを振り返るとともに、今後の街づくりについて考える場としました。パネラーとして街づくりの専門家や協議会の会員、横浜市も参加し、そのほか多くの方のご参加がありました。YouTube でのライブ配信も併用してコロナ禍での感染症拡大防止に配慮しました。



協議会会長挨拶



パネルディスカッション

## コミュニティ活動部門（2022年度助成）

### ヨコハマポートサイド自治会

**事業名** ポートサイドにぎわいフェスティバル（ポートサイド公園フェスタ）

**事業概要** ヨコハマポートサイド地区（25.1ha）は再開発事業として1994年第2種市街地再開発事業として完成した地区です。「ポートサイドにぎわいフェスティバル」のポートサイド公園フェスタは再開発時のコンセプトである「アート&デザイン」の街づくりを基本テーマに、「ポートサイド自治会」、「ザ・ヨコハマタワーズ自治会」、「ポートサイド公園愛護会」の3共催で実施しています。「ポートサイドにぎわいフェスティバル」のポートサイド公園フェスタは、地域住民が楽しみにしている当地区の最大のイベントで2022年度は約1500名の来場者でにぎわいました。イベントを行うことにより、地域住民との交流、防災関係コミュニケーションの向上環境整備等地域の連携を一層深め、安心安全そして活気に満ちた街となり、高齢者や子供に優しい魅力的な街として発展します。「住み続けたい街、住んでみたい街」と地域住民が思えるようにこのイベントを通してコミュニケーションを行って行きたいと思っております。



2022年度会場入り口



来場者で賑わう会場内

## 環境維持部門（2022年度助成）

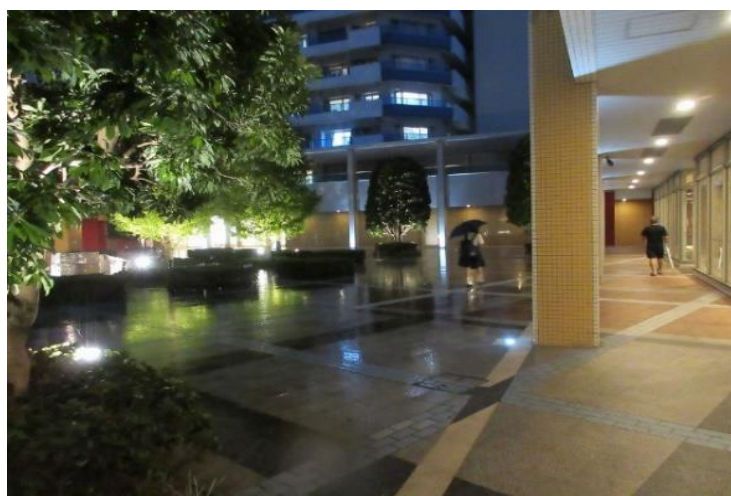
### ザ・ヨコハマタワーズ管理組合（全体・ウエスト・イースト）

**助成事業名** ヨコハマポートサイド地区の顔となるライトアップ

**事業概要** ザ・ヨコハマタワーズは「アート&デザインの街」をコンセプトに揚げ街づくりが行われてきたヨコハマポートサイド地区の住宅中心地区に存する代表的なマンションとして、建物外観やデザインオブジェの美観維持だけでなく、歩道や公開空地など近隣住民も通行するエリアの街路灯、庭園灯、看板灯、屋上ルーバー灯などのライトアップを年間通じて行っています。42階建ての高層ツインタワーマンションの屋上ライトアップは、遠方からでもポートサイド地区の目印となり、歩道照明や街路灯と併せて夜間に帰宅される住民に安心と癒しを感じていただける貢献となっているようです。



屋上ルーバー



マンション中庭広場（公開空地）